

未来 信じて

副校長 長 岡 利 保

1年生や自分にとって初めての学習発表週間が、2月4日からスタートし8日ラストのステージ発表までありました。目を輝かせながら授業・委員会活動・部活動などを通して日常の文化的活動を準備・発表しているみなさんは素敵でした。

展示の部では、被服で作製したエコバッグやお弁当袋、美術作品や壁新聞など学習の成果を廊下に展示し校内も華やかに飾られ、発表の部では、委員会の報告や、歌、ダンス、楽器演奏など盛り沢山で、会場全体が笑顔で満ちていました。これも学習発表スタッフのみなさんが縁の下で支えてくれたおかげだと思います。ありがとうございました。

そんな楽しかった学習発表会も終わり、平成24年度もあと一ヶ月ほどでまもなく終わろうとしています。今年のことを振り返ってみてもいろいろなことがありましたが、みなさんはどんなことが印象に残っていますか。ちょっと目を閉じて、ゆっくり振り返ってみるのもいいのではないのでしょうか。

さて、目を開けると目前には平成25年度のスタートラインが見えてくるはずです。みなさんにはどんなラインが見えていますか。「25年度」というスタートもゴールもはっきりきれいに見えている人もいれば、スタートラインがまだひかれていない人もいないのでしょうか。ここまできたからには、とにかく新しくひかれたスタートラインの前に立ち、踏ん張ってほしいと思います。

新2年生は、1年生の手本となり3年生を手本としながら、自分の可能性をさらに追求していけるようしっかり考え、おもいっきり取り組んで、気持ちのいいスタートダッシュをきってくれるといいですね。

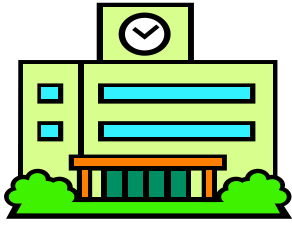
新3年生はこの2年間で基礎はしっかり固めていけたのではないのでしょうか。ここから先は 一步一步慎重に進みながら、足場を固めながら確実に歩みを進めてください。その先には自分の希望する未来が見えてくると思います。

新社会人となるみなさんにとってはいろいろな道が広がっていることと思いますが、具体的に先がはっきり見えなくてモヤモヤした不安？やワクワクする楽しみ？などが、心の中で混ざり合っていることと思います。そういったものを全部をひっくるめてポジティブに考えて、走り出してください。

「この一年間よくがんばったな」と感じているみなさん、その気持ちになれただけで確実に一回り成長できたはずです。充実感のある気持ちでいるのではないのでしょうか。その充実感を得るためにも日々の努力を積み重ねていってください。

「今年は今一步だったな」と感じている人は、来年度に向けて今何をしなければいけないか、しっかり現実を見据え気持ちを入れ直していけばいいと思います。

みなさんのこれからの活躍を心から願っています。



二つ橋スクールライフ

○1年生

最近の行事では、1月30日に横浜美術館に芸術鑑賞会に行きました。エドューケーターといわれる作品解説をしてくださる方の説明を聞いて作品の色々な見方や感じ方を教えてもらいました。その後、カップヌードルミュージアムに行き、チキンラーメン作りを体験しました。2月の12～14日には第3回目の職場見学会がありました。今回はアメニティ関係と事務関係の職場を見学しました。本校の先輩がいる職場もあり、先輩たちの働きぶりを直接見たことで、自分自身の将来やもっともっと身につけていかなければいけないこと等、考えさせられたようでした。

○2年生

学習発表会にはたくさんの保護者の方においで頂き、ありがとうございました。自立スポーツでは朝練習や放課後練習を重ね、見事なダンスパフォーマンスを披露できました。オープニングを飾り、澁刺とした演技が印象的でした。2月1日には「2年生最後の一人」の後期実習が終了いたしました。10月から後期実習が始まっていたので、約半年越しの後期実習でした。あと1ヶ月後には3年生に進級しますが、進路や職業の授業においては、すでに3年体制に移行しています。進路では3年前期実習の準備が動き出しています。職業も選択となり、より明確に自分に必要な力や課題克服を意識しての取り組みが始まりました。

○3年生

これまでの学習発表会では1年次『ポエトリー・リーディング(声のトーンやボリュームを使い分ける等の演劇的要素を含んだ詩の朗読・歌)』、2年次は『音楽劇』にチャレンジしました。今回は『10年目の再会』をタイトルに学校生活の思い出をダンス・歌・劇で締めくくりました。発表に向けて生徒たちの意気込みは年々強まり、元気いっぱいの学年チームカラーが良く出ていたと思います。

仲間達と共に楽しみ、時にはぶつかり・そんな学校生活もあとわずかとなりました。皆との思い出を胸に、立派な社会人になってくれると期待しています。

○保健室より

学習発表会では、保健安全委員会から「心の健康」について発表しました。全校生で「ふわふわ言葉とちくちく言葉」のロールプレイを行い、どんな言い方をすれば相手は傷つかないのか、また普段何気なく使っている言葉にちくちく言葉が意外と多かったなど、みんなで考えることができて、とても良い機会をもてたと感じています。日頃の会話で、あたたかい言葉が増えていけばいいなと思います。

○「横浜市立二つ橋高等特別支援学校 Web サイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

